

	課題分析	授業改善策
国語	・漢字の知識や語彙の習得 ・文章の要点を捉える力 ・自身の体験と意見を結び付ける力	・各単元において200字程度の文章を作成する機会を増やす。 ・漢字の小テストや意味調べの時間を増やす。
社会	・学習内容で学んだ知識から、その事象に対しての課題等を自ら考え、判断し、表現する力	・ワークシートなどを用いて、学習内容から思考、判断できた内容を文章で記述させることにより、表現する力をつけさせる。 ・グループ学習を取り入れ、口頭で表現する機会を設ける。
数学	・基礎的な知識と技能に関する力の向上 ・自身の考えを説明したり表現したりする力	・各単元において、必要な既習事項を明確にして復習する機会をつくる。 ・ペアやグループワークを行うことで表現力をつける。 ・小テストなどで書く表現力をつける。
理科	・観察・実験の結果について、既習した知識を活用しより深く考察できる科学的思考力・表現力の習得	・実験において、粘り強く考察させる。 ・得た知識・技能を整理するノートづくり。 ・論述するワークシートを増やし、表現する機会を増やす。
音楽	・知識・技能の習得 ・表現技能の向上 ・主体的に表現・鑑賞する力の習得	・授業内の技能表現活動への声かけ評価 ・主体的に粘り強く学び、互いの教え合い ・パート内で学びを高め合い活動の工夫 ・曲の分析・批評を引き出すワークシート
美術	・独創的な発想 ・自分の発想への気づき	・発想には正解や不正解というものがないことを伝え、自由に発想させる。 ・浮かんできたアイディアを聞き、具体的なアドバイスをを行う。
保健体育	・知識に基づく技能の習得と充実 ・自分の課題の理解と、それに対する取り組み	・学習カード内容の充実し、レポート試験での自身の活動の振り返りと改善点を明確にする。 ・ICT機器等を活用し、話し合い活動の充実を図る。
技術家庭	(技術)授業に対しての取り組みは、意欲的におこなえる ・ICT機器の活用 ・情報リテラシーの向上 (家庭) ・学習内容の定着 ・技能の向上	(技術) ・ICT機器を活用し、学習内容の定着を図る。 ・情報モラルについて知識を深め、情報を適切に評価し、使用できるようにする。 (家庭) ・裁縫や調理など学んだ知識を実際の生活に繋げ活用させる。 ・理解を深めるワークシート等を活用し、学習内容の定着をおこなう。
外国語	・知識や文法事項を活かし、英文を理解する力 ・社会的な話題について書かれた文章の要点を捉える力 ・生徒同士の活発なコミュニケーション活動	・演習問題に取り組む機会を増やす。 ・自分の考えや感想を表すための基礎的な表現を身につけさせる。 ・少人数授業の特性を生かし、教え合いながら基礎学力を定着させていく。

	課題分析	授業改善策
国語	・知識・技能（漢字の書き取り、古典の読み取り） ・思考・判断・表現（読むこと） ・書かれていることからの的確に読み取る力、自分の考えを相手にわかりやすく表現する力	・漢字学習と漢字テストの実施 ・歴史的仮名遣いや重要古語のテストの実施 ・授業内での読むことの指導 ・作文課題と添削
社会	・社会的事象について、その因果関係や結果について多面的多角的に思考判断したり、学習した内容が自分たちの生活にどのように繋がるかを考えたりすることに課題がある。	・単元の終わりごとに、パフォーマンス課題や発表活動を設定し、自分事として考えることを促す。
数学	・基礎学力の定着 ・家庭学習の習慣化 ・思考力・判断力・表現力	・小テストの実施 ・定期的な課題の提示 ・スモールステップを意識した成功体験の多い授業展開 ・積極的な話し合い活動の実施
理科	・観察・実験の結果について、既習した知識を活用しより深く考察できる科学的思考力・表現力の習得	・過去の学習内容から導き出される考察を文章で記述させる。 ・積極的な話し合い活動を行わせる。
音楽	・基本的な知識技能の習得 ・表現技能の向上 ・主体的に表現・鑑賞する力の習得	・授業内の技能表現活動への声かけ評価 ・主体的に粘り強く学び、互いの教え合い ・パート内で学びを高め合い活動の工夫 ・曲の分析・批評を引き出すワークシート
美術	・発想の工夫 ・主体的の取り組む姿勢	・技能の習得を徹底し、過去の参考作品や、途中経過で参考となる作品の提示などにより、積極的に自ら発想できるよう促す。
保健体育	・知識に基づく技能の習得と充実 ・自分の課題の理解と、それに対する取り組み	・学習カード内容の充実し、レポート試験での自身の活動の振り返りと改善点を明確にする。 ・ICT機器等を活用し、話し合い活動の充実を図る。
技術家庭	(技術) 実技作業に積極的に取り組むことができる ・学習内容の定着 ・技能の向上 (家庭) ・基礎的な知識技能の習得 ・技能の向上	(技術) ・身の回りにある物を実例に取り上げ興味をもたせ、授業に積極的に参加させ、学習内容の定着を図る。 ・作業が苦手な生徒には、スムーズに作業ができるよう、必要な場合は個に応じた配慮をおこなう。 (家庭) ・裁縫や調理など学んだ知識を実際の生活に繋げ活用させる。 ・理解を深めるワークシート等を活用し、学習内容の定着をおこなう。
外国語	・場面に応じた英語表現 ・積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度	・生徒自身の言語活動の場を増やしていき、英語に触れる時間を確保する。 ・目的、場面を明確に設定し、目的を達成するためにコミュニケーションをとらなければならない状況を作る。

	課題分析	授業改善策
国語	・知識・技能（漢字の書き取り） ・思考・判断・表現（読むこと） ・書かれていることから的確に読み取る力、自分の考えを相手にわかりやすく表現する力	・漢字学習と漢字テストの実施 ・授業内での読むことの指導 ・作文課題と添削
社会	・社会的事象について、その因果関係や結果について多面的多角的に思考判断し、自分なりの考えを表現する力	・ペアワークやグループワークを充実させ、多角的な視点から分析ができるようにする。 ・自分が学習したことと自分の考えをまとめるなどの単元の振り返りを充実させる。
数学	・分数や少数の四則等の基本的な知識・技能の定着 ・知識・技能を活用し、問題解決に取り組む力 ・文章題の読解力の習得	・身近な例を題材に取り入れることにより理解力を深め、数学的な思考力や表現力を深める。 ・自己評価カードにより自身の学びを振り返る。 ・習熟度別少人数編成で、生徒のニーズに応じた授業を展開する。
理科	・観察・実験の結果について、既習した知識を活用しより深く考察できる科学的思考力・表現力の習得	・結果と考察の違いを例示し、結果から導ける内容を問う練習やグループ討議を行い、コメントで具体的に指摘して定着を図る。
音楽	・基本的知識技能 ・表現技能 ・主体的に表現・鑑賞する力の習得	・授業内の技能表現活動への声かけ評価 ・主体的に粘り強く学び、互いの教え合い ・パート内で学びを高め合い活動の工夫 ・曲の分析・批評を引き出すワークシート
美術	・作業手順の把握 ・制作過程に応じた作業	・生徒席の工夫や全体指導は単純端的にする。 ・生徒一人一人が作業手順を理解し、その制作過程に応じた作業がスムーズにできるよう、プリントの活用や机間指導を重視する。
保健体育	・知識に基づく技能の習得と充実 ・戦術を練ることや、つまずきへの気づき ・主運動による向上できる体力への気づき	・ワークシートの充実を図る ・ICT機器等を活用し、自己分析力の向上を図る。
技術 家庭	(技術)授業や実技作業に積極的に取り組むことができる ・基本知識と学力の定着 ・ICT機器活用能力の向上 (家庭) ・学習内容の定着 ・技能の向上	(技術) ・機械や工具の正しい使い方を指導し、安全について理解を深め作業をする。授業内容の確認や学習の振り返りに、タブレットPCやICT機器を活用し、学習内容の定着を図る。 (家庭) ・理解を深めるワークシート等を活用し、学習内容の定着を図る。 ・生徒の作業状況を把握し、机間指導の中で支援を必要とする生徒への支援をおこなう。
外国語	・単語を書く力 ・文法を理解する力	・単語テストにおいて練習問題を使用し、単語を書く機会を多く取る。 ・練習問題を解く機会を多く取り、またICTを利用して視覚的に印象に残るようにする。